

GPSナビライナー

GPSを活用! (グローバル・ポジショニング・システム)

GPS(全地球測位システム)とは?.....

人工衛星(GPS衛星)からの電波を捉えて位置測定

その他



※USBメモリは付属しておりませんのでご注意ください。



レシーバー体型アンテナ

GPSナビライナー,EGL3110が、作業ログとほ場マップデータに対応しました!

- 特長1) シンプルでわかりやすい経路誘導機能**
トラクタ上部に取り付けたGPSアンテナより位置情報を取り込み、経路誘導画面を表示します。
- 特長2) 経路誘導パターンは2パターンより選択可能**
隣接作業、外周&自動均等割作業の2パターンから選択可能です。
- 特長3) 作業記録をUSBメモリに自動保存、作業確認や作業日誌に活用**
経路誘導中の作業履歴や走行軌跡が自動でUSBメモリに保存されます。
- 特長4) レシーバー体型のGPSアンテナを採用**
レシーバー体型のGPSアンテナを採用しているため取付が簡単できれいに配線可能です。
- 特長5) ほ場判別機能を利用してほ場間違いを防止**
事前にほ場マップデータを作成することにより、進入したほ場の名称が画面に表示されるためほ場間違いを防止することが可能です。
- 特長6) IHIアグリテック製ブロードキャストとの連動機能**
ブロードキャストとの組み合わせにより車速連動や施肥マップによる可変施肥が可能となります。

(※オプション対応が必要な機種があります)

作業記録の保存について

USBメモリを背面にあるコネクタに差し込むことで、自動で作業履歴や作業軌跡を作成します。作業履歴には、作業日時、圃場名※1、圃場面積※1、作業時の設定などが記録されます。

※1 ほ場マップデータ読み込み時のみ記録



★適応作業機★

大型マニュアルスプレッダ	スラリースプレッダ
大型ハイドロマニュアルスプレッダ	大型ジャイロテッダ
ブロードキャスト	ブームスプレーヤ
バキュームカー	etc

※GPS受信環境について

- 本製品はアメリカ合衆国のGPS信号を受信し、みちびき(準天頂衛星システム)から配信されるSBAS(衛星航法補強システム)信号で精度を補正することにより動作します。したがって、これらの衛星信号が受信できない環境下では作動しませんのでご了承ください。
- 本製品は受信状態が良好な場合は、誤差が約50cmの精度で動作します。

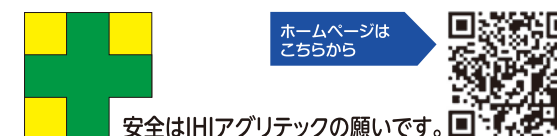
※本製品は農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センターが実施する「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業(うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)」により開発されました。

※本製品の可変施肥マップに関する機能には、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「次世代農林水産業創造技術」により開発された技術が使用されています。

⚠ 安全についてのご注意

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前には、十分に点検・整備をおこなってください。

商品についてのご相談・ご意見は下記へご連絡ください。



安全はIHIアグリテックの願いです。
株式会社IHIアグリテック

千歳本社
〒066-8555 北海道千歳市上長都1061番地2
TEL 0123(26)1123 FAX 0123(26)2412

ホームページアドレス <https://www.ihico.jp/iat/>

*このカタログの写真・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
2021.2作成 SU3A032A015

GPSナビライナー、EGL3110が、作業記録とほ場マップデータに対応しました!

① シンプルでわかりやすい経路誘導機能



直進走行時の画面


経路からズレた場合は
画面でお知らせ

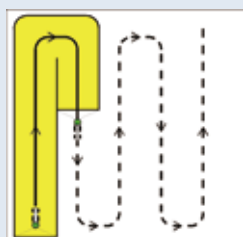
巡回時は次の経路までの
距離を表示

② 経路誘導パターンは2パターンより選択可能

基準線自動作成機能(特許取得)により、経路誘導は開始スイッチを押すだけの簡単操作です。

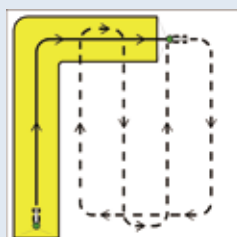
隣接作業パターン

設定した誘導幅へガイドします。



外周&自動均等割散布パターン

一本目の走行ラインを記憶して、外周散布後に内行程を自動均等割し目標ラインへ誘導します。



ブレークリターンシステム

作業を中断しなければいけない場合、中断する位置を記憶して再びその位置まで誘導します。

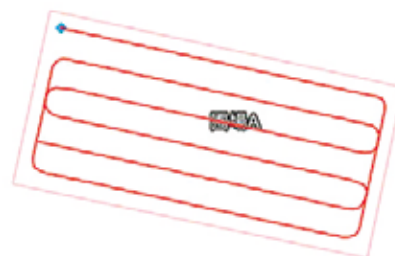
シフトジョブシステム

重ね作業(2回作業)を行う場合、一回目の経路から1/2シフトした経路を誘導できます。

③ 作業記録をUSBメモリに自動保存、作業確認や作業日誌に活用

!!メリット!!

- 作業履歴と走行軌跡がUSBメモリに自動保存されます。
- 作業履歴は1日の作業内容を確認できます。
- 走行軌跡の形式はKMLとCSVから選べます。
- KML形式の走行軌跡はマップソフトを使って確認できます。



④ レシーバー体型のGPSアンテナを採用

!!メリット!!

レシーバー体型のGPSアンテナを採用しているため取付が簡単できれいに配線可能です。



⑤ ほ場判別機能を利用してほ場間違いを防止

!!メリット!!

事前にはほ場マップデータを作成することにより、進入したほ場の名称が画面に表示されるため、ほ場間違いを防止することが可能です。



ほ場に向かう際に
ほ場マップデータに登録したほ場が
左右にある場合は画面でお知らせ



目的のほ場に入った時、画面にはほ場の名称が表示され、画面左下のLEDランプが赤から緑に変化します。

⑥ IHIアグリテック製ブロードキャストと連動することで施肥量の自動調整が可能

!!メリット!!

- ブロードキャストとの組み合わせにより車速連動や施肥マップによる可変施肥が可能となります。
(※オプション対応が必要な機種があります)
- 作業ログには地点ごとの散布量が記録されます。

◎可変施肥とは…

肥料を散布する時、生育が良い所は少なく、生育が悪く肥料が必要な所は多くする技術のこと。作物が必要とする量を散布することで、肥料代の節約・生育の均一化といったメリットがあります。

— 今までの施肥は… —

ほ場一筆単位でしか散布量を決めることができなかったため、生育のばらつきに合わせた施肥ができませんでした。

— 可変施肥では… —

ほ場の生育のばらつきに合わせた施肥ができるので、生育の均一化と肥料削減ができます。

